

2013年(H25年)

11月

No. 270

# ひとはろうしん

(ホームページアドレス) <http://www2.ocn.ne.jp/~hitoha/>  
(メールアドレス) [hitoha@lime.ocn.ne.jp](mailto:hitoha@lime.ocn.ne.jp)



社会福祉法人 ひと福社会

〒739-1203

広島県安芸高田市向原町長田1857番地

TEL (0826) 46-2960 FAX (0826) 46-7230

記録的な猛暑だった今年も、朝夕は秋を感じさせる今日この頃となりました。スポーツの秋、芸術の秋、食欲の秋、皆様はどのような秋をお過ごしでしょうか。

先日、何気なく読んでいた新聞に掲載されていたコラムの一文に目が留まりました。正確な文章ではありませんが、「第一線を退いた後に必要なのは、『きょうよう』と『きょういく』である」というような内容です。ここに書かれてある「きょうよう」と「きょういく」というのは、「教養」と「教育」ではなく、「今日、用事がある」と、「今日、行くところがある」とことです。なるほどと言いき進めていくうちに、「きょうよう」と「きょういく」は、長年企業で活躍されてきた人に限らず、また年齢、性別を問わず、どなたにとっても必要なことではないかと思いました。私たちが日々日中活動支援を行っている障害のある人たちも然りです。私が障害福祉の道に入らせてもらった1990年代は、「雨後のたけのこ」の如くと表現されていたように、次々と無認可作業所が新設されていました。作業所づくりの目的は、「就学期を終えた後の障害のある人たちの活動の場作り」が目的だと思いましたが、正しく「きょうよう」と「きょういく」を目的としてはいないでしょうか。私たちの支援の一つの「日中活動支援」(=活動する仲間)に「今日、自分がやらなきゃならん用事がある」、「今日、私が行かなきゃならん場所がある」という自己の必要性や役立ち感を、それぞれの仲間に担保させていくことが大切だと思います。過去にひと福の仲間が発した言葉に「作業がおらん、ひとははぶれる」とありまして、そういう自尊心の醸成も含めて、どの仲間にとっても「きょうよう」と「きょういく」は、大事にしていきたい言葉であり、どなたにとっても大切な社会保障の方向性ではないかと思えます。



放課後等デイサービス事業所 ひとほっこり  
施設長 佐竹 正久

## けいじばん

### タオル

ありがとうございました!

皆様のおかげで、布やタオルをたくさん集めることができました。ご協力ありがとうございました。

次回、集める機会がありましたら、またよろしく願います。  
(共同ホーム 小野)



## 11月の予定

- 1(金)~29(金) オモチャぼこ展 (手作り作品 展示販売) (㊟)
- 15(金) パソコン教室 (㊟)
- 16(土) セアサロン (㊟)
- 20(水) クリスマスリース作り(1,000円) (㊟)
- 23(土) ザわたりたちコンサート (㊟)
- S-1 サミット (マリーナホップ) (㊟)
- 24(日) 市民文化祭 (㊟)
- 30(土) 人間ホール (詳しくは同封のチラシをごらんください) (㊟)



※人間ホール開催に伴い、ササキ喜ばし 臨時休業とさせていただきます。

- 夕方3時50分、必ずRさんがやってくる。いきがい日中活動を
- 終えた私を迎えに来てくれるのだ。
- 迎えに来てくれたのに照れながら走って置いて行かれるのだが、ホーム
- 玄関で私のスリッパを持って待っている女は何とも癒される。
- ある日、いつもの時間になってもRさんが現れない。「ん？」
- あ、そうか。今日は木曜日、Rさん帰宅の日。一人淋しくホームへ。
- 当たり前の中の、仲間との小さなつながりに心暖まる。
- そんな大切なひとときです。  
(いきがい 有松 征子)

# ひとはのQマ

- ケアホームのある住居人さんは今年度から電車通勤されており、ケア
- ホーム一向原駅間は、行きはバスを使い、帰りは歩かれています。
- 4月の時点では毎日通えるの本人もスタッフも不安でしたが、現在も休む
- ことなく毎日出勤しています。
- 先日、その方と話ししている場面が「寝坊でバスに間に合わず、駅
- まで歩いて行ったんですよ。」と教えてくれました。「電車に間に合えば
- 良いんじゃないか、これからは歩いて行けばいいんじゃない？」と言うと「それは
- しんどいぞ」と笑われていました。「じゃあどうすればええんかね？」の質問
- には真剣に答えられていました。
- 以前なら、バスや電車に間に合わなかったらスタッフに相談したり、
- 仕事を休んでいました。仕事に対する思いが強くなっており、成長して
- いるなと実感した出来事でした。  
(ケアホーム 高木 亮輔)



## お出かけピアサロンに行ってきました

10月20日に、毎年恒例のお出かけピアサロンに行ってきました。

先月のピアサロンで行き先等について話し合い、今年はいまなみ海道を渡り、因島でお昼ご飯を食べ、生口島に渡り、白方の塩の工場を見学し、お土産を買って帰るという行程になりました。

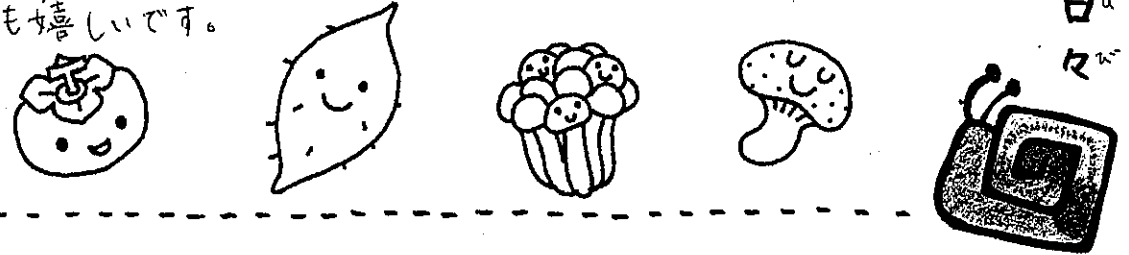
あいにくの雨模様でしたが、瀬戸内海の景色を楽しみながら海の幸に舌鼓を打ち、「白方の塩」の製造過程を見学して塩についての見識を深めることができました。塩ソフトクリームを美味しく食べた後、お土産に白方の塩を買って帰りました。工場見学の後だったので、皆さん塩せんべいや塩まじゅう等、塩にまつわるお土産をたくさん買われていました。

今年は、かき氷きのご好意でリフト付きバスをお借りできたので、1台のバスに全員で乗って行くことができました。移動時間がリム長かったのですが、車内で楽しい会話で盛り上がりながら行くことができ、「やっぱりみんなと一緒に行くのはええの〜」と皆さん言っておられました。(生活支援センターもやい 岡崎 慎治)

「いらっしやいませ〜」とお出迎えすると、「久しぶり〜。」と、入って来てくださるお客様。 「いや〜、暑くてねえ、なかなか出る気になれなくて。」と席に座られます。

お出かけするにはいい季節になり、お久しぶりのお客様が最近増えてきました。開店して一年半が過ぎ、「お久しぶりですね。お元気でしたか?」と、挨拶をかわせる関係ができたことを嬉しく感じるこの頃です。

そして、「あら、ベゼールームができたのね。」とか「いす席が増えていいわね。」と、ちょっとした変化に気づいて一緒に喜んでくださることもとても嬉しいです。



ササキ亭の日々

第25回

にんげん

# 人間ホール

(テーマ)

## つなばん

平成25年11月30日(土) 10時～15時

場所  
は

《向原町生涯学習センター 1F 多目的室》  
SAITAMA UNIVERSITY

ステージ (10:00～)

ひとはほっこによる演奏と合唱

ひとは太鼓・向原中学校ソーラン

向原小学校学習発表

ひとはの仲間の詩が曲に…

げんきなこ コンサート

KDS高宮クラスによる

キッズダンス

広島国際大学ダンス

※午前中のステージは無料でご覧いただけます

(13:30～)

ヒューマンソンググループ

ざ・わたしたちコンサート

協力券 大人1000円 小・中・高300円

ピザ・ワッフル・かつ丼  
神楽焼き・ラーメンなど、  
飲食バザーも盛りだく  
さん!!!



【テーマ】金羽木さおり 【絵・日時】永附美江

主催：第25回人間ホール実行委員会 共催：社会福祉法人ひとは福祉会  
後援：安芸高田市・安芸高田市教育委員会・安芸高田市商工会  
安芸高田市社会福祉協議会・安芸高田市地域振興事業団・長田下地域自治振興会  
お問い合わせ：第25回人間ホール実行委員会事務局 (0826-45-2320)